

企画提案依頼事項

企画提案依頼事項		企画提案書への記載内容		重要項目
1 提案にあたって				
(1) 提案にあたって	本プロポーザルへの参加にあたっての考えや意欲を記載すること。 その際技術的専門用語は極力用いず、ITに関する知識が乏しい職員でも理解しやすいものとするこ と。			○
2 提案するシステムの全体像について				
(1) 全体像について	1-1 提案するシステム全体の基本的な考え方や方針を記載すること。			○
	1-2 提案するシステムの名称及び特徴やアピールポイントを記載すること。			○
	1-3 導入するシステムにおける他自治体での導入実績を記載すること。			
(2) システムの要求事項について	2-1 既設のActiveDirectoryサーバで管理している職員情報と連携する手法について記載すること。 既設のサーバではなく別途調達する必要がある場合はその妥当性を提示すること。			○
	2-2 生体情報の登録にあたり、システム管理部門担当職員が有する管理者権限とは別に、特定の職員 (各所属の管理職1名を想定)が生体情報の登録作業を行う手法について記載すること。(※1)			○
	2-3 3,000人以上の生体情報の登録が可能であり、1職員につき2つ以上の生体情報の登録を行うための 手法について記載すること。(利用する生体の部位により登録する情報が1つのみの場合はこの限 りではない。)			○
	2-4 窓口では多くの職員が交代で業務を行うため共有アカウントを用いてWindowsにログインする。共有 アカウントの使用において想定されるシステムの運用方法及び管理方法を記載すること。(※2)			○
	2-5 庁内ネットワークに接続している端末のOSはWindows10ProでSACを採用しており年に1度Microsoft の大型アップデート適用を行っている。クライアントの大型アップデートの実施によりシステム側 で発生し得る影響及びその対応方法を記載すること。			○
	2-6 認証システムにおいてログ収集が可能であること。収集可能なログの項目を記載すること。またロ グの検索、出力における対応方法を記載すること。(※3)			○
	2-7 導入する認証システムにおいて使用するデバイスの概要(おおまかな機器仕様)について記載する こと。 ※今後のシステムを使用する台数が増加した場合におけるデバイスの調達の容易性及びその他シス テムでの利用を考慮し汎用性があるものが望ましい。			○
	2-8 本システムの認証方式による本人拒否率、他人受入率を記載すること。【参考/採対象外】			
	備考 ※1～3についてはシステムの各操作における一連の画面遷移イメージを付けること。 ※1 生体情報の登録を行う際の画面イメージ ※2 ログイン時の認証における画面イメージ ※3 ログ検索及び検索結果の画面イメージ			
	(3) サービス提供の範囲について	提案するシステムの全体イメージ図やサブシステムの構成図などを用いて記載すること。 その際、本市側の既設機器及びシステムと連携が必要となる場合はその責任分界点を記載するこ と。		
3 システムに関する技術仕様について				
(1) 既設サーバへの設定変更につい て	既設のサーバに対して、アプリケーションのインストールや設定変更などが必要となる場合は、そ の概要について記載すること。 なお、その作業について、提案事業者側での作業実施を前提とすること。 ただし、その際の支援については当該サーバの支援を受けることができることとする。			○
(2) 端末の設定について	端末に対して、アプリケーションのインストールや設定変更などが必要となる場合は、その概要に ついて記載すること。 なお、アプリケーションのインストールについては当市で保有している資産管理システムのソフト ウェア配布機能を用いてサイレントインストールを行うことを想定している。			○
(3) システムの可用性について	以下の障害が発生した場合、提案するシステム環境下において想定しうる認証に伴う影響を記載す ること。 (1)既設ActiveDirectoryサーバの全てがダウンまたは端末と疎通が取れない状態が発生した場合の 影響について (2)ネットワークとの通信ができないクライアントを一時的に利用しなければいけない事態が発生し た際に必要となる対応について (3)本案件で導入する各種サーバ等が火災等の発生や故障によりダウンした場合の影響について (4)上記(1)～(3)以外に提案事業者側で生体認証に関しての影響が想定しうる事象とその影響			○
(4) ウイルス対策ソフトとの親和性 について	現在、サーバ及びクライアントに対してウイルス対策ソフトを導入している。本システムが導入さ れた場合のサーバ及びクライアントにおけるウイルス対策ソフトとの親和性について他自治体等 の導入実績を元に記載すること。また、運用時に配慮すべき点があれば併せて記載すること。			
(5) システム拡張の容易性について	6-1 今後、利用ユーザーを拡大することになった場合の拡張の容易性について記載すること。			
	6-2 VDI等により仮想デスクトップ環境を構築し、庁内端末をシンクライアント化した場合における仮想 デスクトップ環境の使用時における認証での本システムの利用方法について記載すること。			○
(6) システム運用の容易性について	7-1 安定運用後に必要となる定期的なメンテナンス作業が想定される場合は記載すること。			
	7-2 人事異動や端末の入れ替えが発生した場合に必要な作業があれば記載すること。			○

企画提案依頼事項

企画提案依頼事項	企画提案書への記載内容	重要項目
4 システム稼働環境について		
(1) ハードウェア/ソフトウェア等の調達金額について	システムを利用するために必要となるハードウェア、ソフトウェア、ライセンス等のメーカー名、機種名（型番）、台数、標準価格、想定納入予定金額を記載すること。 また、機器類については別途入札により長期継続契約（リース契約）での調達を想定しているため、システムを安定稼働させるための保守費等も含めて、60か月の長期継続契約（リース料率1.93%）と仮定し、年額7,296,000円（税別）を上限とする。（ただし上限を超えた場合でも失格要件となるものではなく、採点のみに反映するものとする。）	○
(2) ハードウェア構成	システム稼働停止やデータ喪失などを防止するための対策について記載すること。	○
5 導入作業に係る要件について		
(1) プロジェクト体制について	1-1 本業務を遂行するためのプロジェクト実施体制を記載すること。 協力会社などが存在する場合、その社名、役割、作業分担、責任範囲、指揮系統を記載すること。	○
	1-2 本業務に携わる従事者の氏名、所属、役職、経験年数、役割、関わり度合（専任または兼務）、過去5年間に携わった同種の業務の内容（自治体、団体名、業務内容、役割）等について記載すること。	
(2) プロジェクト管理方法について	2-1 システム導入のプロセスを管理するプロジェクト管理について、その基本的な考え方や実施方針を記載すること。	
	2-2 各プロセスにおける、市側と企画提案者との役割分担、責任範囲を詳細かつ明確に記載すること。	
(3) 実施スケジュールについて	3-1 導入スケジュールを工程ごとに分かりやすく記載すること。	○
	3-2 導入スケジュールにおいて、工程別の工数比率や本市職員の具体的な作業内容と作業量を分かりやすく記載すること。その他工程において留意すべき点がある場合は併せて記載すること。	○
6 安定した稼働を継続するための要件について		
(1) 運用担当者への引き継ぎについて	運用フェーズへ速やかに移行するために必要となる教育及び運用関連ドキュメント等の整備方針について記載すること。	
(2) 既存機器のリプレイス時の対応について	既設機器は原則リース契約での調達のため、リース期間満了の際に機器の入れ替えが発生する。既設サーバ（ActiveDirectoryサーバ等）が入れ替えとなった際に想定される作業内容を記載すること。	○
(3) 次年度以降の運用サポート費について	本案件で調達したシステムを安定稼働するために次年度以降必要となる運用サポート費用等が必要な場合は記載すること。ただし、ハードウェア、ソフトウェア等の保守費は入札による調達に含むものとし、本項目の積算対象外とする。	○
(4) リース満了後の対応について	本システムで調達する機器はリース契約での調達のため、リース期間満了の際に機器の入れ替えが発生する際に想定される作業内容を記載すること。 ※登録された生体情報の移行が可能な場合は、その手法も併せて記載すること	○
7 その他の事項について		
(1) 職員負担の軽減について	システム導入時及び稼働後の運用時において、運用担当者（システム管理部門担当職員）の負担軽減策について記載すること。	

※「重要項目」に「○」が記載されている項目について、企画提案書に記載がない場合は失格とする。

なお、「○」が記載されていない項目の場合、失格とはならないが該当の項目の得点を「0点」とする。

※各項目の個別の配点については参加者には公表しないものとする。